



シンポジウム

土木地質図の信頼性に関する課題と対策

物理探査の活用による

土木地質調査の信頼性向上と効率化に向けて

日時 | 平成27年6月12日(金)

13:00~17:40 (CPD単位 5.0)

場所 | 東京大学柏キャンパス

新領域環境棟FSホール

13:00-13:50 | 招待講演

「土木地質調査における物理探査の貢献」

物理探査学会 前会長
茂木 透 (北海道大学)

13:50-14:40 | 特別講演

「土木地質における岩盤のモデル化とその留意点」

日本応用地質学会 土木地質研究部会顧問
脇坂 安彦 (前 土木研究所)

14:50-17:40 | シンポジウム

趣旨説明

日本応用地質学会 土木地質研究部会長
佐々木 靖人 (土木研究所)

14:55- | 第1部 土木地質調査の信頼性と課題、改善策

①土木地質調査の課題と標準化に向けて

日本応用地質学会 土木地質研究部会幹事
西柳 良平 (株式会社建設技術研究所)

②山岳トンネルにおける地質調査の課題と改善に向けて

日本応用地質学会 土木地質研究部会課題事例分析WG長
片山 政弘 (株式会社熊谷組)

③重力式コンクリートダムの基礎掘削面における地質分布及び岩級区分の調査精度に関する検討

日本応用地質学会 土木地質研究部会ダムWG長
綿谷 博之 (株式会社建設技術研究所)

16:00- | 第2部 物理探査と土木地質調査の

連携による効率化・精度向上

④土木地質調査が物理探査に望むこと

日本応用地質学会 土木地質研究部会長
佐々木 靖人 (土木研究所)

⑤物理探査の品質確保と適用上の留意点

物理探査学会 会長
斎藤 秀樹 (応用地質株式会社)

⑥大規模地すべりと緩み岩盤における物理探査の適用

物理探査学会 理事
三木 茂 (基礎地盤コンサルタンツ株式会社)

17:10- | 第3部 総合討論

日本応用地質学会 副会長
大塚 康範 (応用地質株式会社)

